

平成30年4月2日

一般社団法人 日本広告業協会

第五回

広告業界の若手が選ぶ、コミュニケーション大賞

-Innovative Communication Award-(ICA)

審査結果発表

一般社団法人 日本広告業協会（理事長 成田純治・(株)博報堂）主催による、第五回「広告業界の若手が選ぶ、コミュニケーション大賞 -Innovative Communication Award-(ICA)」は、12月19日にICA実行ワーキンググループによる審査会にて大賞、優秀賞のコミュニケーションを選出し、3月14日開催の第304回理事会において承認、決定した。

一般社団法人 日本広告業協会 ビジョン小委員会は、会員各社の若手社員20名からなるICA実行ワーキンググループを組織し、その運営のもと、募集・審査を実施した。

本賞は、①業界の若手による推薦・応募・選考・運営（推薦者の要件は会員各社の30歳未満の社員）、②対象となるのは、「人を動かす仕掛け」が含まれていて、「課題があり、これを解決する」という構図とその「結果」が明確な「コミュニケーション」で、従来の広告でないコミュニケーションも対象、③推薦者（応募者）がかかわっていない施策でも応募が可能、という点を特徴とする。応募から審査まで若手に制限することで、新しい感性や発想を、広告業界に新風として取り込んでいくことを意図している。

第五回の応募総数230件の中から大賞1件、優秀賞5件を選出した。

第五回大賞の「注文をまちがえる料理店」とは、ホールで働くスタッフ全員が認知症のため、ハンバーグを頼んだのに餃子が届いてしまったりする料理店。オープン期間中の当日券が完売するなど、SNS等で大きな話題を呼んだ。認知症に対する世間一般がもつネガティブなイメージを払拭するため、実際に認知症の人と接する機会を提供、「まちがえることを受け入れ、まちがえることを一緒に楽しむ」という、社会の受容度・寛容度を考え直そうという価値観を提示した点が評価された。推薦者も全17名と過去最多となり、このコミュニケーションがいかに優れたものであるかを証明した。

なお、大賞、優秀賞、最終選考に残ったファイナリストは、会報JAAA REPORTS4月号の特集「第五回『広告業界の若手が選ぶ、コミュニケーション大賞』審査結果発表」及び当協会ホームページ（<http://www.jaaa.ne.jp>）で紹介する。

【お問い合わせ】一般社団法人 日本広告業協会
ICA事務局担当 小田 崇介・勝田 真奈美
電話 03-5568-0876 メール oda@jaaa.ne.jp

第五回「広告業界の若手が選ぶ、コミュニケーション大賞
-Innovative Communication Award-(ICA)

審査結果発表

◆ 大 賞 「注文をまちがえる料理店」

コミュニケーションの主体：注文をまちがえる料理店実行委員会

推薦者：吉田 圭佑 氏（アサツー ディ・ケイ）、鈴木 涼介 氏（ジェイアール東日本企画）、
村岸 勝起 氏、熊木 良太 氏、平野 涼嗣 氏、中山 有理 氏（大広）、
藤本 友美 氏、阿南 文 氏、飛田 智史 氏、水本 晋平 氏、奈雲 政人 氏（電通）、
花桐 博史 氏（博報堂）、安永 周平 氏、永田 優太郎 氏（モメンタム ジャパン）、
上野 あゆみ 氏、松橋 葉月 氏、松井 未史 氏（読売広告社） *17名

◆ 優秀賞 「JAPAN CHOICE」

コミュニケーションの主体：NPO法人 Mielka

推薦者：柚木 夏希 氏（朝日広告社）

◆ 優秀賞 「避難所もっとより良く非常袋 #並べる防災」

コミュニケーションの主体：株式会社神戸新聞社、株式会社電通

推薦者：江上 さくら 氏（アサツー ディ・ケイ）、中島 大介 氏（電通）

◆ 優秀賞 「JAL どこかにマイル」

コミュニケーションの主体：日本航空株式会社、株式会社野村総合研究所

推薦者：甘利 将 氏（アサツー ディ・ケイ）、佐藤 雄紀 氏（電通）、瀧本 晃裕 氏（博報堂）

◆ 優秀賞 「求人米『あととりむすこ』」

コミュニケーションの主体：NPO法人 キッズバレイ、株式会社電通、Monopo inc.、

INCUBIC INC.、株式会社二番工房

推薦者：中川 諒 氏（電通）

◆ 優秀賞 「うんこ漢字ドリル」

コミュニケーションの主体：株式会社文響社

推薦者：水本 晋平 氏（電通）、松木 啓 氏（博報堂）、櫛村 絢美 氏（マッキンゼーエリクソン）

◆ ファイナリスト 「スマホでできる、精子セルフチェック 『Seem（シーム）』」

コミュニケーションの主体：株式会社リクルートライフスタイル、

株式会社リクルートコミュニケーションズ

推薦者：西口 滉 氏（I&S BBDO）、吉田 圭佑 氏（アサツー ディ・ケイ）、

栗林 嶺 氏、中島 大介 氏（電通）、上野あゆみ 氏（読売広告社）

◆ ファイナリスト 「同棲解消ホケン」

コミュニケーションの主体：グッドルーム株式会社

推薦者：向井田 裕太 氏（ジェイアール東日本企画）、中島 大介 氏、長谷川 輝波 氏（電通）

◆ ファイナリスト 「ひとりで悩まないで@長野」

コミュニケーションの主体：長野県、LINE株式会社

推薦者：鈴木 涼介 氏（ジェイアール東日本企画）

◆ ファイナリスト 「JAPANESE CAPSULE TOY GACHA」

コミュニケーションの主体：株式会社タカラトミーアーツ

推薦者：立田 寛之 氏（大広）

※優秀賞及びファイナリストの記載は応募順です

※ファイナリストは最終審査に残った施策を指します

以 上